

DENON®

DP-3000NE

Direct Drive Turntable

Quick Start Guide

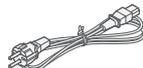
設定をはじめる前に

内容品を確認する

かんたんスタート
ガイド(本書)



電源コード
(欧州向け)



オーバーハングゲージ



安全にお使いいただく
ために



電源コード
(北米向け)



カートリッジ取り付け
ネジセット
・ネジ (短/中/長) : 各2本
・ナット : 2個
・ワッシャー : 2個



レコードプレーヤー



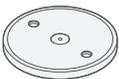
電源コード
(日本向け/約2m)



ドライバー



プラッター



オーディオケーブル
(約1m)



カウンターウェイト



プラッターマット



アース線 (約1.5m)



サブウェイト



ダストカバー



ヘッドシェル
(リードワイヤー付き)



45回転レコード用
アダプター



カートリッジスペーサー



設定に必要なもの

カートリッジ



アンプ



スピーカー



スピーカーケーブル



EN

DE

FR

IT

ES

NL

SV

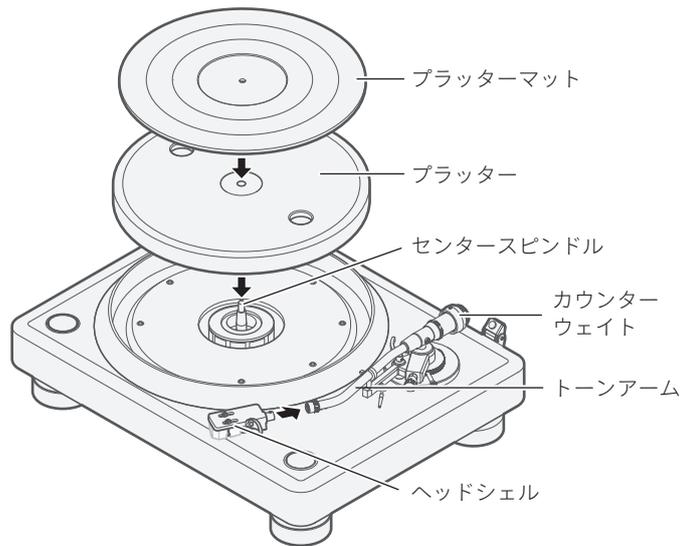
RU

PL

JP

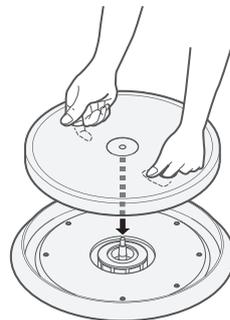
1 組み立てる

お使いになる前に、付属の各部品を本機に取り付けてください。
レコードプレーヤーは振動や傾きに影響を受けやすいため、あらかじめ安定した水平な場所に本機を設置してください。



プラッターを取り付ける

- 1 プラッターの中心の穴をセンタースピンドルに差し込む。



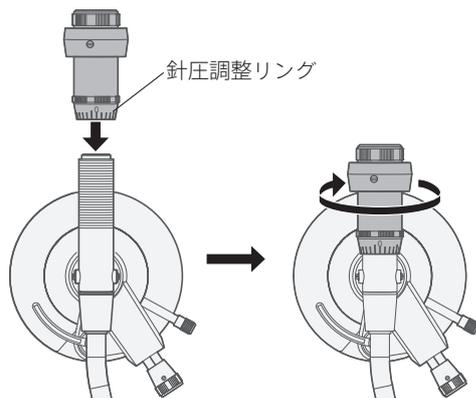
- 2 プラッターマットをプラッターの上に取り付ける。

ご注意

- センタースピンドルの周囲に異物が無いことを確認してから、プラッターを取り付けてください。
- プラッターは重いので、取り扱いにはご注意ください。
- 取り付けの際に、指を挟まないようご注意ください。

カウンターウェイトを取り付ける

- 1 トーンアームの後部の軸にカウンターウェイトを差し込み、軽く押しながら矢印の方向に回して取り付ける。



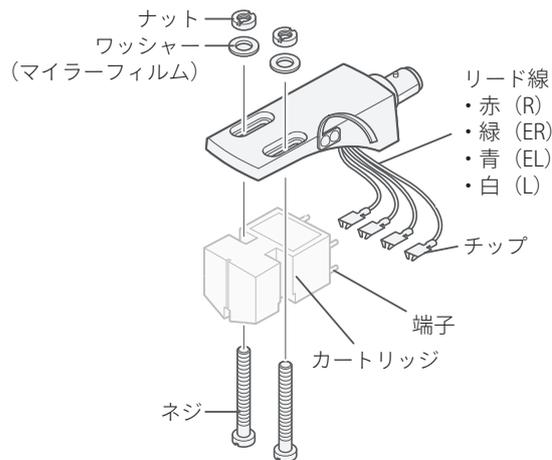
- カウンターウェイトの針圧調整リングを前方に向けて取り付けてください。

ご注意

- カウンターウェイトのネジ山はデリケートですので、無理な力を加えないよう慎重に取り付けてください。

カートリッジを取り付ける

- 1 カートリッジ（市販）をヘッドシェルに軽く固定する。
 - お使いのカートリッジの表示や取扱説明書を参照し、カートリッジの端子にリード線を正しく接続してください。
 - オーバーハング調整のため、カートリッジを動かせるように仮止めてください。

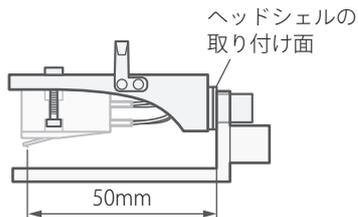


ご注意

- 付属のネジ、ナット、ワッシャーおよびドライバーをご使用ください。

- ② オーバーハングを調整し、カートリッジをヘッドシェルにしっかりと固定する。

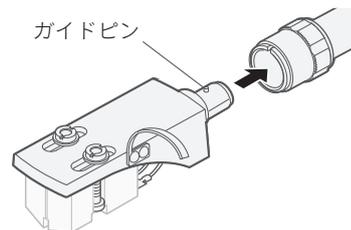
- ① ヘッドシェルにオーバーハングゲージ（付属）を取り付ける。
- ② カートリッジの針先とオーバーハングゲージの50mmの目盛りが重なるように、カートリッジを動かして調整する。



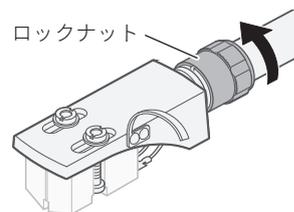
- ③ ドライバーでネジを締め、カートリッジをヘッドシェルに固定する。

ヘッドシェルを取り付ける

- ① ヘッドシェルをトーンアームの先端に差し込む。
ヘッドシェルのガイドピンを上に向け、トーンアーム先端のくぼみに合わせて差し込んでください。



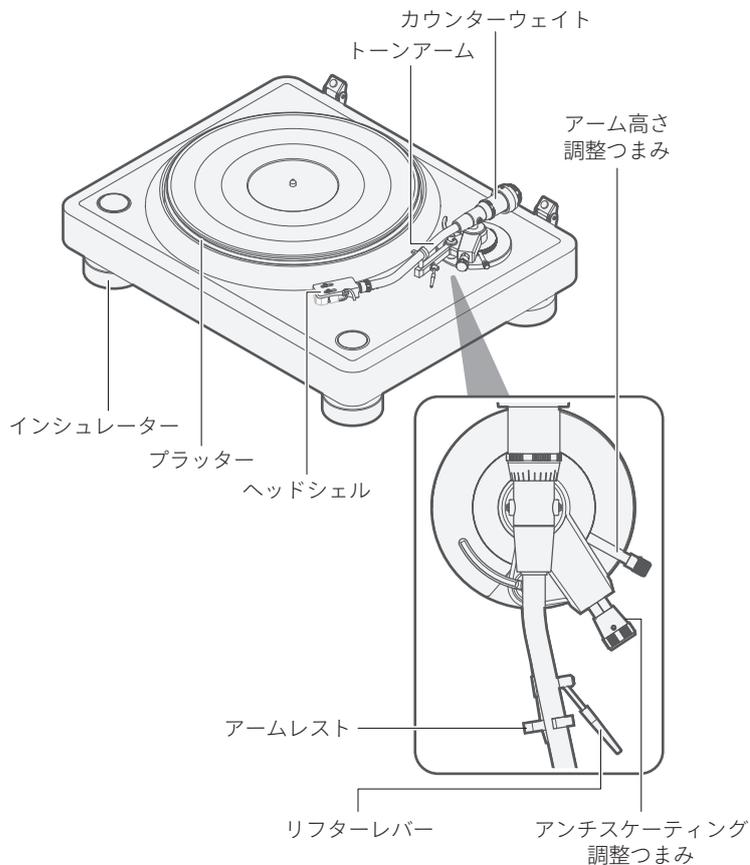
- ② ロックナットを矢印の方向に回して、ヘッドシェルを固定する。



ご注意

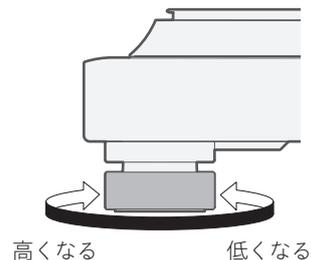
- 針先に触れないようご注意ください。

2 調整する



インシュレーターの高さを調整する

- 1 プラッターが水平になるようにインシュレーターを回して高さを調整する。



ご注意

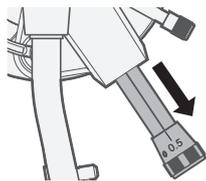
- インシュレーターを締め過ぎると破損のおそれがありますので、締めすぎないようにご注意ください。



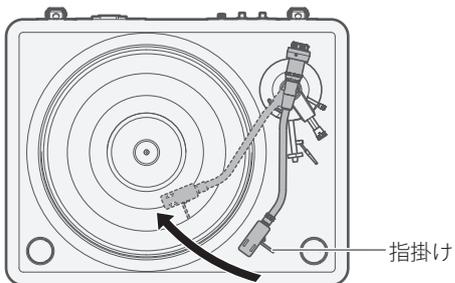
- 市販の水準器をお使いいただくと、より正確な調整ができます。

針圧を調整する

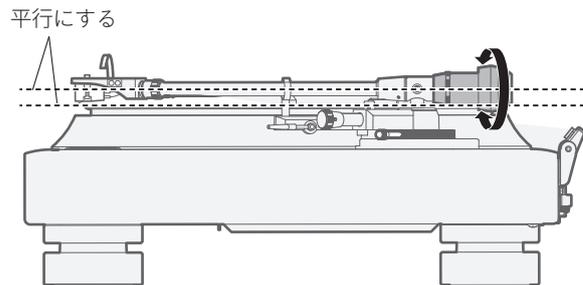
- 1 アンチスケーティング調整つまみを矢印の方向に引く。
アンチスケーティング機能がオフになります。



- 2 リフターレバーを下げる。
- 3 アームレストからトーンアームをはずす。
- 4 ヘッドシェルを指掛けを持ち、プラッターの上まで移動させる。

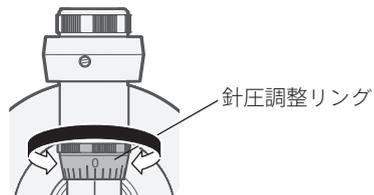


- 5 トーンアームとプラッターが平行になるよう、カウンターウェイトを回して調整する。
カウンターウェイトを少しずつ回し、手を離して確認しながら調整してください。

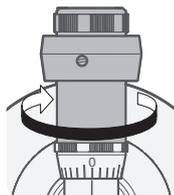


- 6 トーンアームをアームレストに戻す。

- 7 カウンターウェイトが動かないように指でおさえながら、針圧調整リングの“0”の目盛りをトーンアーム上の線に合わせる。



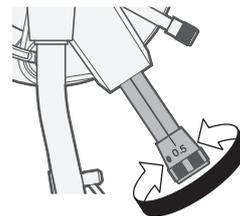
- 8 カウンターウェイトを矢印の方向に回し、カートリッジの適正針圧値に合わせる。



- カートリッジの適正針圧値は、ご使用になるカートリッジの取扱説明書をご確認ください。

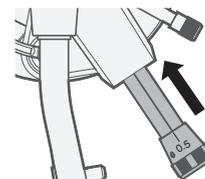
アンチスケーティングを調整する

- 1 アンチスケーティング調整つまみを回してカートリッジの針圧と同じ数値に合わせる。



- 針圧3.0g 以上のカートリッジをお使いの場合は、“3”に合わせてください。

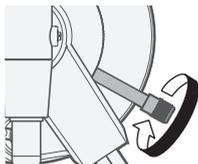
- 2 アンチスケーティング調整つまみを矢印の方向に押す。アンチスケーティング機能がオンになります。



トーンアームの高さを調整する

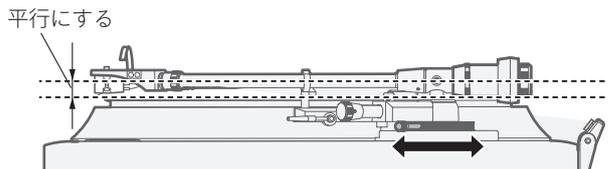
お使いになるカートリッジやヘッドシェルによっては、レコードに針先を置いた際にトーンアームがレコードと平行にならない場合があります。その場合は、トーンアームの高さを調整してレコードと平行にしてください。適切に調整することで、カートリッジの針先がレコードの溝を正しくトレースします。

- 1 アーム高さ調整つまみを反時計回りに回してロックを解除する。

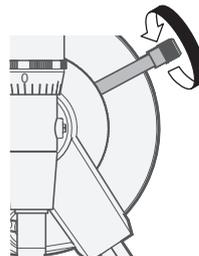


- 2 アーム高さ調整つまみでトーンアームの台座を回して高さを調整する。

レコード盤面とトーンアームが平行になるよう調整してください。



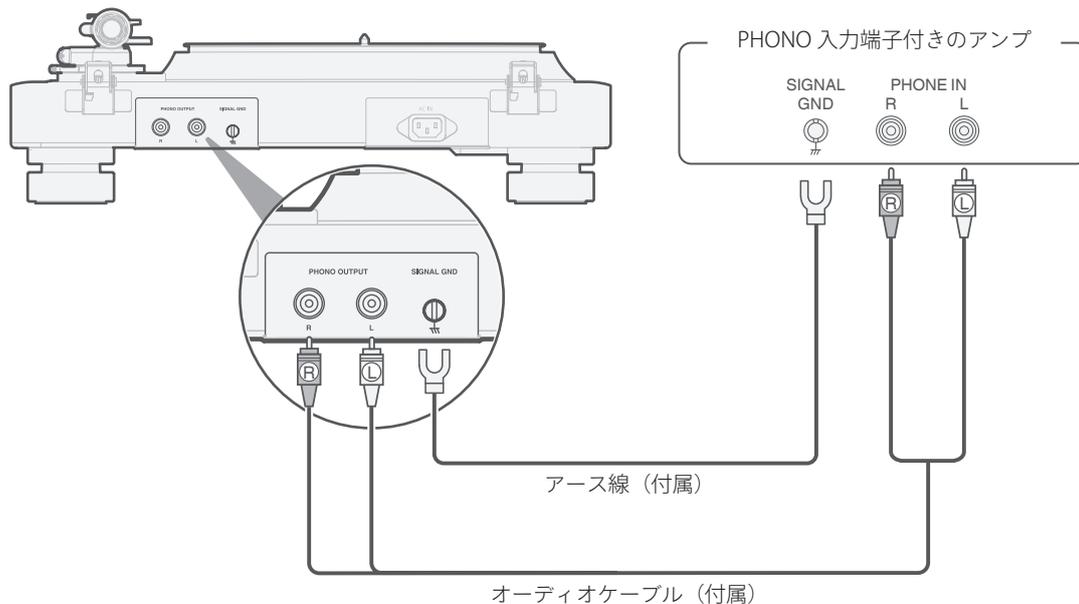
- 3 アーム高さ調整つまみを時計回りに回してロックする。



- トーンアームの高さは0～9mmの間で調整できます。
- カートリッジの高さが低いと、トーンアームの高さを調整してもレコードとトーンアームが平行にならない場合があります。このような場合は、付属のカートリッジスペーサーをヘッドシェルとカートリッジの間に挟んで、レコードとトーンアームが平行になるように調整してください。

3 接続する

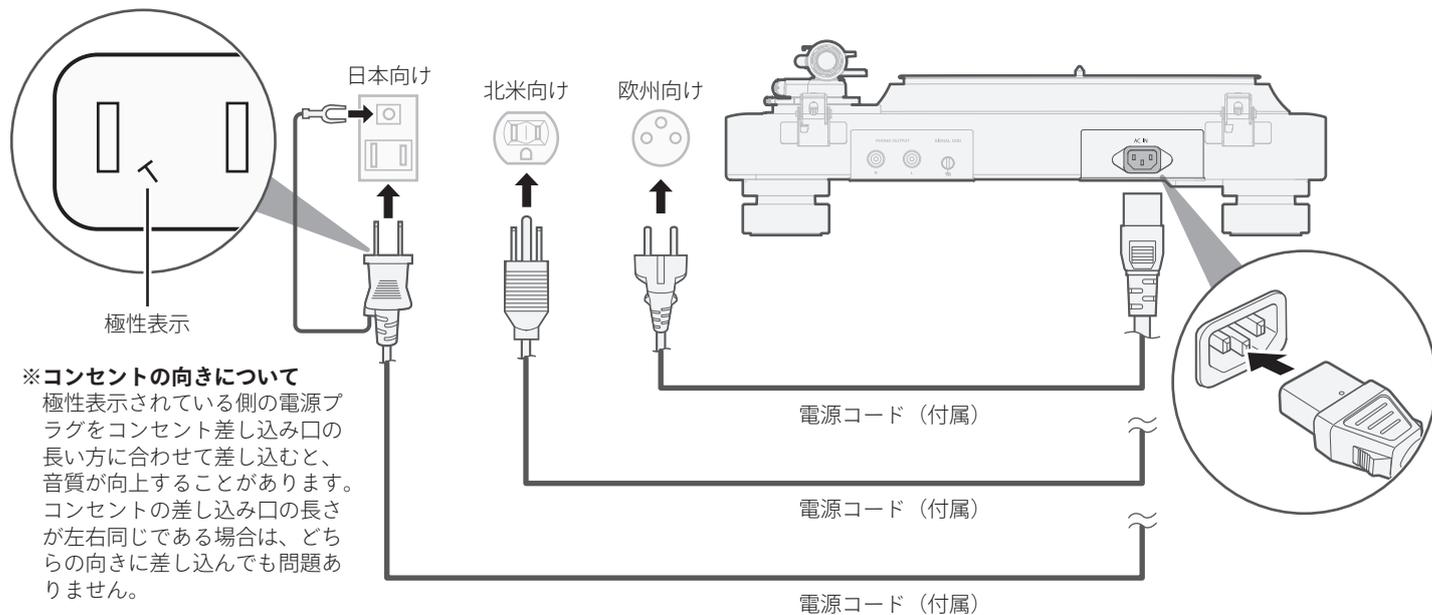
PHONO 入力端子付きのアンプを接続する



- 本機と接続する機器がアース端子を搭載している場合、アース線（付属）を使って本機のアース端子（SIGNAL GND）と接続してください。再生時のノイズが少なくなることがあります。

電源コードを接続する

各地域に適応した電源コードを付属しています。お住まいの地域に適応した電源コードをお使いください。



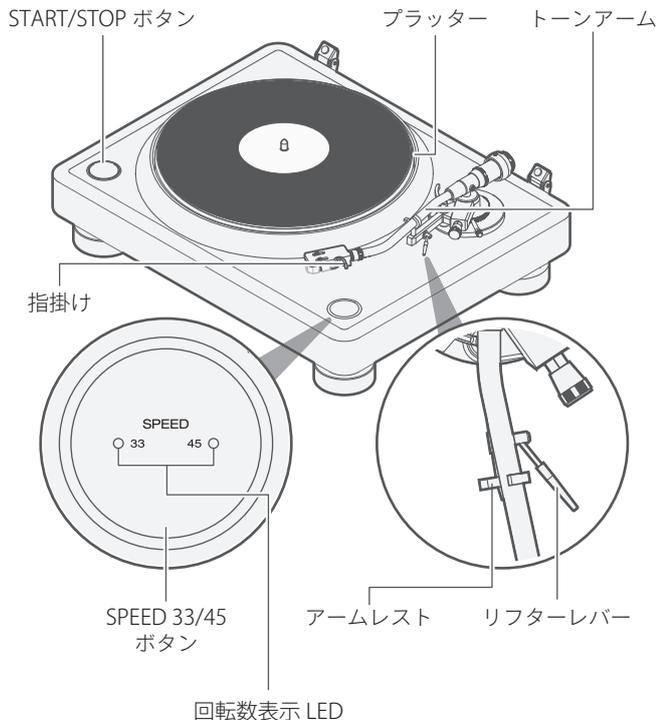
※コンセントの向きについて

極性表示されている側の電源プラグをコンセント差し込み口の長い方に合わせて差し込むと、音質が向上することがあります。コンセントの差し込み口の長さが左右同じである場合は、どちらの向きに差し込んでも問題ありません。



- 本機に接続した電源コードのプラグをコンセントに差し込むと、本機の電源が入ります。

4 再生する



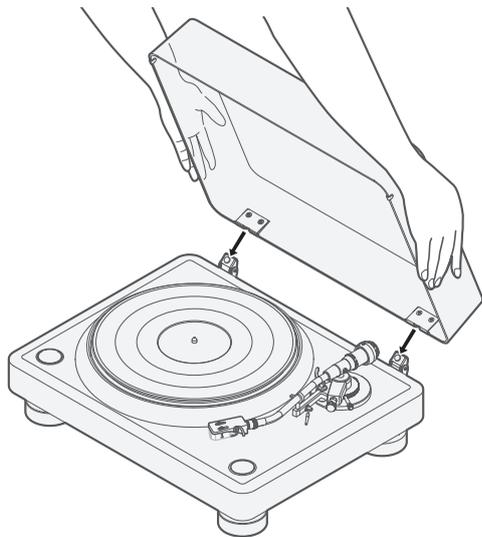
- 1 レコードをプラッターの上に載せる。
- 2 SPEED 33/45 ボタンを押してプラッターの回転数をレコードの回転数に合わせる。
押すたびに回転数が33 1/3または45に切り替わり、回転数表示LEDが設定に合わせて点灯します。
- 3 START/STOP ボタンを押す。
プラッターが回りはじめます。
- 4 リフターレバーを上げ、アームレストからトーンアームをはずす。
- 5 ヘッドシェルの指掛けを持ち、針先を再生したい曲の開始位置の直上に移動する。
- 6 リフターレバーを下げる。
トーンアームがゆっくりと降下し、針先がレコードに降りて再生をはじめます。



- EP レコード（ドーナツ盤）を再生するときは、あらかじめ45回転レコード用アダプター（付属）をセンタースピンドルに差し込んでください。
- 本機は78回転にも対応しています。SPEED 33/45ボタンを押しながらSTART/STOPボタンを押すと、回転数表示LEDが2つとも点灯して78回転に切り替わります。

ダストカバーを取り付ける

- 1 本体のヒンジの先端をダストカバーのヒンジ取り付け部に挿入する。



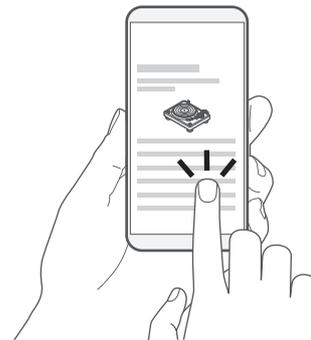
取扱説明書について

より詳しい設定や操作の説明は、オンラインマニュアルをご覧ください。タブレットまたはパソコンから、Webブラウザを立ち上げて、次のURLを入力してください。

manuals.denon.com/DP3000NE/ALL/JA/



オンラインマニュアル



- ダストカバーを取り外す場合は、ダストカバーを全開にした状態で矢印の反対方向に引き抜いてください。



DENON®

www.denon.com

Printed in China 5411 12055 10AS
© 2023 DEI Sales, Inc. All Rights Reserved.